

# 花菖蒲を愛で 八国山緑地でウォーキングを楽しもう



花菖蒲が満開の北山公園（写真提供 東村山商工会）



北山公園のしょうちゃん池で、カワセミを待つアマチュアカメラマン



北山公園から見た八国山

## 行くなら今でしょ！北山公園

花菖蒲の季節、東村山市の八国山の懐にある北山公園では「東村山菖蒲まつり」が6月8日から23日まで開かれています。最盛期には200種類、8千株、10万本の花菖蒲が花をつけ、まつり期間中は見晴台が設置され、地元産品の模擬店や写真コンクールや琴演奏などのイベント開催。週末には東村山駅西口から運賃100円の乗り合いシャトルタクシーも運行されます（10時～16時）。また、周辺の正福寺、徳蔵寺と北山公園では週末、観光ガイドの説明を聞くことができます。

6月15日にはライトアップ実施。明かりに浮かび上がる、夜の花菖蒲観賞も風流ですね（19時～21時）。のどかな里山風景をみせる北山公園もこの時期はまつり一色。期間中の人出、昨年は約8万人。遠方からも見物客が押し寄せ、大変な賑わいを見せます。

## 守られた八国山の自然

北山公園に行ったなら、また行く前でも北山公園と一体化した八国山にも、ぜひ足をのばしてみましよう。この一帯は都立八国山緑地で、埼玉県との県境に位置しています。北山公園の西端、北山小学校を過ぎた踏切を渡った所からでも入れますし、住宅街や病院など各所からの出入口が、計10カ所あります。電車で行くなら東村山駅乗り換えで1駅の西武園駅が1番近い。今回はこの西武園駅から八国山ウォーキングをスタート。

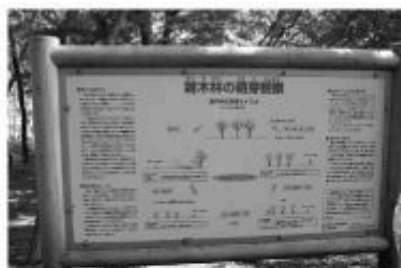
駅から降りてほんの2、3分で八国山緑地の西入口に着きます。ここから將軍塚を目指して1.9kmの尾根道を歩くことにしました。クヌギやコナラの雑木林が続く、別世界へきたよう。こもれびの中で、時折鳥のさえずりに耳を傾けながら歩くのは本当に心地良い。山とはいっても標高約90mのなだらかで歩きやすい道。地元の人たちにとっては、普段の散



歴史を語る久米川古戦場跡(左)と將軍塚



こもれびが心地よい尾根道



雑木林の勉強もできます



標識で距離が  
わかります



雨上がりに役立つつづの泥おとし



ちょっと一休みに腰かけベンチ

歩やジョギングに格好のコースになっているようです。

尾根道の左手は所沢市松が丘の住宅団地が続いています。1970年代この地一帯は宅地開発の危機にさらされていたそうです。民有地だったために北山公園がある地域を市が買収し、これを受けて都が八国山緑地を保存区域にして都立公園化を決定。一方で所沢市側は熱心な保存活動があったものの、県は宅地開発を認めたという。

この尾根道が開発と自然保護の分かれ道なのだと思ふ。東村山のシンボルの存在であるこの地を、よくぞ守ってくださったと感謝したいほど。八国山は未来へ贈る財産。自然の宝庫である上に歴史をしのぶ場でもあるのです。

### 新田義貞、戦いの地

もう大分前になりますが、ここを歩いた頃と較べると、整地され管理が行き届いていると感じます。尾根道にはごみ一つ落ちていないし、シンブルな腰掛けベンチやつづの泥おとしまで設置されています。丸太を組み合わせただけの作りは雑木林にマッチして、すてきです。森林浴で心身ともにリフレッシュしながら、雑木林が見渡せるほっこり広場の横を過ぎ、

おおぞら広場から尾根道をちょっと入ったところに「將軍塚」があります。

八国山の名前はかつて、山頂から八つの国を眺望できたことに由来します。八つとは上野、下野、常陸、伊豆、相模、駿河、信濃、甲斐の国のこと。鎌倉時代には、この辺りを鎌倉街道上道が南北に通っていました。樹木に囲まれひっそりと建つ將軍塚の石碑入り口には、シャガの花が咲いていました。新田義貞が鎌倉幕府を倒すため、上州からこの道を南下した際、この地に布陣して、旗を立てた場所と言われています。が、江戸時代には富士塚とも呼ばれていた、古代の円墳ではないかとの説もあり、歴史の謎に包まれています。

「久米川古戦場跡」もこの先にあるというので、クマザサが茂る道を進みました。東口に下り、緑地沿いに歩くと、小さな公園内にひよろりとした石碑が目に入ります。この辺り一帯を鎌倉時代には久米川宿と呼ばれ、「太平記」によると、1333年、新田義貞が幕府軍と戦った場所である。その時勝利した新田義貞が塚を築き、旗を立てたのが將軍塚ということになります。ウォーキングを楽しみながら、古に思いを馳せる…これも八国山の魅力のひとつ。市の

コミュニティバスも諏訪ルートで運行  
 して、公園の向こうにグリーンバ  
 スが停まっています。

### 近場で気軽に楽しめる里山

八国山の外周りを住宅地に沿って  
 歩くと、東京白十字病院の隣に新山  
 手病院があります。ここはアニメ「と  
 なるのトトロ」でメイとサツキのおか  
 あさんが入院した「七国山病院」の  
 モデルになった所だとか。八国山を  
 含む狭山丘陵一帯がトトロの森の舞  
 台になっているのです。

再び緑地の中に入ると、人気のな  
 い場所に池がふたつ。西武園線の線  
 路が見える道をたどると、ころころ  
 広場。ゆるやかな斜面が休憩やお弁  
 当を広げるのにぴったりです。ここ  
 を下ると北山小学校、これでほぼ八



「となりのトトロ」のモデルとなった新山手病院

国山を一周したことになります。北山  
 小の西側には「八国山たいけんの里」  
 の建物が見えます。八国山のことを  
 知りたければここへ。さまざまな伝  
 統文化の体験学習もできます。

それにしても謎の北山公園から見  
 る風景の何とどのかなこと。青い空  
 にこんもりとした八国山、緑の中を  
 時折西武電車が走ります。遠くまで  
 行かなくても、日頃の疲れを癒やし、  
 四季折々、自然の恵みを与えてくれ  
 る貴重な里山です。

歩き疲れたら、菖蒲苑から関場橋  
 を渡ってすぐの自宅カフェ「茶・かわ  
 せみ」で一服するのもいい。20分ほど  
 歩いて東村山駅西口まで出ると、「八  
 国山」の「ケーキとパンの「ル・フレ  
 ザリアパティスリー」など読者おす  
 すめの新しい店がありますよ。



体験学習ができる「八国山たいけんの里」

空が広い「千駄山ふれあい歩道橋」



西東京に新しい公園ができました

### 都立東伏見公園

西東京市の東伏見地区では都立東  
 伏見公園の整備が進められています  
 が、4月にその一部約2.7ヘクター  
 ルの公園が開園。計画面積は13.7  
 ヘクターになるという総合公園で  
 す。石神井川の改修、調布保谷線の  
 開通と連携し、東伏見稲荷神社の社  
 と一体化した、緑豊かで水にも親し  
 める憩いの場ができました。

未来の都市公園のような感じです



緑に囲まれた東伏見稲荷神社



日曜日の昼下がり、多目的広場  
 では親子がキャッチボールに興じ、芝  
 生の上ではおやつタイムの家族、四  
 阿（あずまや）で一休みのお年寄り。  
 それぞれがのんびりと楽しんでいま  
 した。ここは以前、千駄山公園広場  
 と言われ、新しくできた、西武新宿  
 線をまたぐ長い歩道橋には「千駄山  
 ふれあい歩道橋」と名前がつけられ  
 ています。生活道路としても市民が  
 行き交う開放的な公園です。

由緒ある東伏見稲荷神社にはぜひ  
 立ち寄ってみましょう。朱色の社殿  
 が境内の緑に映えて美しい。本殿奥  
 には「お塚」と呼ばれるたくさん  
 のお社が祀られ、奉納された朱の鳥居  
 やのぼりがズラリと並んでいます。